

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和2年4月28日	
工事番号	都建第20号	
工 種	土木	
工 事 名	埴生地区急傾斜地崩壊対策工事	
施工場所	小矢部市 埴生 地内	
工事完成期限	令和2年10月30日	
工事概要	施工延長 L=13.37m 法面工（現場打吹付法枠 F200 A=70m ² 、F500 A=25m ² ）	
予定価格	10,040,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価値	・小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の土木工事において、A等級又はB等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和2年5月11日 から 令和2年5月18日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和2年5月20日 9時18分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和2年5月13日	
質問に対する回答期限	令和2年5月15日	

令和 2 年 度

建 第 20 号

埴生地区急傾斜地崩壊対策工事

工事実施設計書

小 矢 部 市

設 計 書

小矢部市

埴生

地内

埴 生 地 区 急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 工 事

設計額 ￥ . 一

第 2 0 号	工事 大要	施工延長	L=	13.37	m
		法面工 現場打吹付法枠(F200)	A=	70	m ²
		現場打吹付法枠(F500)	A=	25	m ²

特記仕様書

工事名：埴生地区急傾斜地崩壊対策工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和元年 10 月」によるものとし、第 1 編共通編 1-1-2 第 6 項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない機関

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の向上政策を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の確認

下記の主要材料については、監督員の段階確認を受けて使用するものとする。

確認対象材料 鉄筋・コルゲートフリューム

第4条 コンクリート配合

使用目的の配合諸元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの 種類	使用目的
1	18	8	25	65 以下	－	B・B	犬走コンクリート工 水路接続工

第5条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は、第 6 条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第6条 建設発生土

本工事で発生する建設発生土にあたっては、埋戻しに流用するものとし、埋戻しに使用しないものについては残土仮置き場へ搬入すること。 残土の処分地は以下のとおりとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとするが、やむを得ない場合を除き、処分地変更の場合は設計変更の対象としない。

種別	処分地
残土	安楽寺地内

第7条 再生材の利用

次表の基礎砕石には再生砕石を利用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定人室基準（案）」に基づくものとする。

工 種	品 種	使 用 箇 所
犬走コンクリート工 水路接続工	再生砕石（RC-40）	基礎砕石

第8条 建設リサイクル法の対象工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 請負者は建設リサイクル法第 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
 - ・工事着手の時期及び工程の概要
 - ・分別解体等の計画
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み
- 3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	その他 (舗装、既設構造物撤去)	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	- m3
アスファルト塊	- m3
建設発生木材	- m3

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。
 なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

- 4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

- 5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第9条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第10条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策に努める。

第11条 地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地産品を優先使用するものとする。

第12条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

第13条 社内検査の実施

請負者は、工事の途中段階及び完成時において、発注者の検査前に社内検査を実施するものとし、時期・内容等について施工計画書に記載すること。また、実施結果について監督員に提示するものとする。

第14条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないよう配慮すること。

第15条 起工測量

本工事实施にあたり、起工測量を行い設計図書の精査し、施工計画書に反映させること。

第16条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

当初より、消費税率を10%として契約する。ただし、工事の引渡し日が10月1日前となった場合、もしくは消費税の引き上げが延期となった場合は、減額に係る変更契約を取り交わす。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0001 建設課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-02.04.01(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 09 砂防・地すべり等 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 03 補正なし 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
斜面对策							Y1403
砂防土工							Y240301
掘削工							Y34030101
掘削							Y4403010104
	掘削 土砂 現場制約あり			式			SP2001 0 A=1, B=4 施工 第0-0001号表
	伐木・伐竹（複合） 伐竹 人力施工 除根作業 無し	35		m3			SP3040 0 A=4, B=2, C=2 施工 第0-0002号表
土砂等運搬		51		m2			Y4403010106
				式			
	土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)						SP2002 0 A=3, B=7, C=1, D=1, E=10 施工 第0-0003号表
		22		m3			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運搬（伐採木）						S2021 0 A=2, B=6. 0
	7		t			施工 第0-0004号表
処分費等						#0044
公共用残土仮置場（搬入）						TST01 0
	22		m3			
木根処理費（伐採木）						TMB46 0
	7		t			
人力積込						Y4403010115
			式			
人力積込 土砂						SP2008 0 A=1
	35		m3			施工 第0-0005号表
ラフテレーンクレーン運転 （機-18） 排出ガス対策型（第2次基準値）						S1400 0 * B=112, C=1. 55
			日			
ラフテレーンクレーン賃料						S5327 0 A=6
			日			施工 第0-0006号表
法面工						Y240302

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打吹付法枠 F200						Y34030201
ラス張工 市場単価方式						SS151 0 A=4, B=1, C=1 施工 第0-0007号表
吹付枠工（モルタル・コンクリート） 市場単価方式	70	m2				SS150 0 A=2, B=3, C=1, D=0. 021 施工 第0-0008号表
植生基材吹付工（機械播種） 厚5cm 市場単価方式	127	m				SS014 0 A=3, B=4, C=1, D=1, E=1 施工 第0-0009号表
現場打吹付法枠 F500	29	m2				Y34030203
ラス張工 市場単価方式						SS151 0 A=4, B=1, C=1 施工 第0-0007号表
吹付枠工（モルタル・コンクリート） 市場単価方式	25	m2				SS150 0 A=5, B=4, C=1, D=0. 15 施工 第0-0010号表
植生基材吹付工（機械播種） 厚5cm 市場単価方式	20	m				SS014 0 A=3, B=4, C=1, D=1, E=1 施工 第0-0009号表
付帯工	11	m2				Y240303

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
犬走コンクリート工						Y34030301
基礎碎石 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下						SP2030 0 A=2, B=3
	7.6	m2				施工 第0-0011号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設						SP2082 0 A=1, B=4, C=1, E=2, G=2, L=1
	1.1	m3				施工 第0-0012号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物						SP2084 0 A=1, B=1
	0.1	m2				施工 第0-0013号表
目地板 瀝青繊維質 t =10						SP2076 0 A=2
	0.1	m2				施工 第0-0014号表
水路接続工						Y34030302
基礎碎石 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下						SP2030 0 A=2, B=3
	0.5	m2				施工 第0-0011号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設						SP2082 0 A=1, B=4, C=1, E=2, G=2, L=1
	0.1	m3				施工 第0-0012号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物						SP2084 0 A=1, B=1
	1.4	m2				施工 第0-0013号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工	山腹コルゲートフリューム 掘削断面積 0.5m2以下									S6292 0	
										A=1, B=1, D=5	
		11		m						施工 第0-0015号表	
工事用道路工										Y240309	
敷鉄板										Y34030901	
敷鉄板設置・撤去										Y4403090106	
					式						
敷鉄板賃料	22×1524×3048 4～6箇月									S5306 0	
		163		m2						施工 第0-0016号表	
直接工事費										S5307 0	
		35		枚						A=2, C=150, D=1, F=3	
										施工 第0-0017号表	
共通仮設費 (率分)											
					式						
共通仮設費計											

小 矢 部

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
純工事費							
現場管理費							
現場管理費計				式			
工事原価							
一般管理費等							
工事価格				式			
消費税等相当額							
請負対象工事費				式			
工事価格計							

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税等相当額計							
				式			
請負対象工事費計							

SP2001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号表

頁0-0009

[名 称] 掘削 [規格1] 土砂 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 5,252			[規格2] 現場制約あり 1 m3 当り		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	100.00%		普通作業員 東京単価		R2006
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 現場制約あり		

施 工 内 訳 表

SP3040

施工 第0-0002号表

[名 称] 伐木・伐竹（複合）			1 m2 当り		
[規格1] 伐竹			[規格2] 人力施工 除根作業 無し		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 201.2		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
特殊作業員		39.23%		特殊作業員 東京単価	R2005
土木一般世話役 一般施工		29.10%		土木一般世話役 東京単価	R2008
普通作業員		24.59%		普通作業員 東京単価	R2006
軽作業員		4.17%		軽作業員 東京単価	R2007
その他(労務)				その他(労務)	ER009
積算単価				積算単価	EP001
A=4 伐竹 C=2 人力施工				B=2 除根作業 無し	

施 工 内 訳 表

[名 称] 土砂等運搬			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
[規格1] 現場制約あり			標準単価		
機械構成比： 20.75%			2,704.4		
労務構成比： 69.90%			m3 当り		
材料構成比： 9.35%			市場単価構成比： 0.00%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		20.75%		ダンプトラック	M1021
一般運転手		69.90%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		9.35%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 現場制約あり				B=7 人力	
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				D=1 DID区間 無し	
E=10 4.0km以下					

施 工 内 訳 表

[名 称] ダンプトラック運搬（伐採木）				100		t	当り
[規格 1]				[規格 2]			
名 称 ・ 規 格 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 （機－22）				日			S1032
諸雑費		1		式			#90
合計		100		t			
単位当り		1		t			
A=2 C=1	伐採木 D I D区間なし				B=6 D=1	片道運搬距離（km） 良好	

S5327

施工内訳表

施工 第0-0006号表

頁0-0014

[illegible]

小 矢 部

施工内訳表

頁0-0015

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 吹付砕工 (モルタル・コンクリート)					
[規格1] 市場単価方式			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
吹付砕工 モルタル・コンクリート 梁断面 200×200	1.00	m			TH132
現場吹付法砕工 (加算額) 水切りコンクリート	0.02	m3			TH233
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=2 梁断面200×200 C=1 時間的制約無 E=0 表面コテ仕上げ (m2／m)			B=3 100m以上250m未満 D=0.021 水切モルタル・コンクリート施工 (m3／m)		

SS014

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0017

[名 称] 植生基材吹付工（機械播種） 厚5cm					
[規格1] 市場単価方式			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面工（植生基材吹付） （厚 5cm）	1.00	m2			TS633
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m2			
A=3 植生基材吹付工 厚 5cm C=1 法面垂直高補正無 E=1 法枠内吹付補正無			B=4 250m2未満 D=1 時間的制約無		

施 工 内 訳 表

[名 称] 吹付砕工 (モルタル・コンクリート)					
[規格1] 市場単価方式			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
吹付砕工 モルタル・コンクリート 梁断面 500×500	1.00	m			TH135
現場吹付法砕工 (加算額) 水切りコンクリート	0.15	m3			TH233
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m			
A=5 梁断面500×500 C=1 時間的制約無 E=0 表面コテ仕上げ (m2／m)			B=4 100m未満 D=0.15 水切モルタル・コンクリート施工 (m3／m)		

SP2030

施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

[名 称] 基礎碎石			1 m2 当り		
[規格1] 碎石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下			[規格2]		
機械構成比： 4.78%			標準単価： 942.25		
労務構成比： 77.15%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 18.07%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	4.75%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	40.16%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	17.48%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.93%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	9.05%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生碎石 RC-40	15.28%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0		T4090
軽油 (パトロール)	2.78%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施 工 内 訳 表

SP2082

施工 第0-0012号表

頁0-0021

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物			[規格 2] 人力打設					
機械構成比： 0.00%			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 21,821		
労務構成比： 31.82%			材料構成比： 68.18%					
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
普通作業員		14.90%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		8.39%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		6.32%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 高炉18ー 8ー25 W/C≤65%		68.18%		生コンクリート 東京単価 高炉 18-12-25(20) W/C 55%			T4026	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	無筋・鉄筋構造物			B=4	人力打設			
C=1	高炉18ー 8ー25 W/C≤65%			E=2	一般養生			
G=2	現場内小運搬 無し			L=1	生コン小型車割増なし			

小 矢 部

SP2084

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号表

[名 称] 型枠			1 m2 当り		
[規格1] 一般型枠			[規格2] 鉄筋・無筋構造物		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 8,254.4		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
型枠工		47.76%		型わく工 東京単価	R2030
普通作業員		24.47%		普通作業員 東京単価	R2006
土木一般世話役 一般施工		9.08%		土木一般世話役 東京単価	R2008
その他(労務)				その他(労務)	ER009
積算単価				積算単価	EP001
A=1 一般型枠				B=1 鉄筋・無筋構造物	

施 工 内 訳 表

SP2076

施工 第0-0014号表

頁0-0023

[名 称] 目地板 [規格 1] 瀝青纖維質 t =10 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 37.30% 材料構成比： 62.70%			[規格 2] 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,894		
代 表 機 労 材 規 格			代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		
普通作業員			普通作業員 東京単価		
土木一般世話役 一般施工			土木一般世話役 東京単価		
目地板 纖維質 t=10mm			瀝青纖維質目地板 東京単価 厚さ 1 0 m m		
積算単価			積算単価		
A=2 瀝青纖維質 t =10					

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 山腹コルゲートフリューム						10	m	当り
[規格1] 掘削断面積 0.5m2以下			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
特殊作業員			人			R2005		
普通作業員			人			R2006		
バックホウ運転 2次基準排対 (機-18)			日			S1329		
コルゲートフリューム	10.00		m			TD301		
諸雑費			%			#09 締固め機械の費用		
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=1 0.5m2以下 D=5 碎石 無				B=1 50m以下				

S5306

施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号表

頁0-0025

[名 称] 敷鉄板設置・撤去		[規格 1]				[規格 2]		100	m2	当り
名 称 ・ 規 格 な ど		数	量	単 位	単	価	金 額	備 考		
土木一般世話役 一般施工				人				R2008		
とび工				人				R2011		
普通作業員				人				R2006		
バックホウ運転（賃料） （機－28）				日				S1546		
諸雑費				%				#09		
合計		100		m2						
単位当り		1		m2						
A=3 設置・撤去										

小 矢 部

S5307

施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号表

頁0-0026

[名 称] 敷鉄板賃料					
[規格1] 22×1524×3048 4～6箇月			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板賃料 4～6 箇月 22×1524×3048mm	150.00	枚日			T7656
敷鉄板 整備費 22×1524×3048mm	1.00	枚			T7664
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	枚			
A=2 22×1524×3048 D=1 整備費の計上有			C=150 供用日数（日） F=3 不足分弁償金の計上無		

機 労 材 集 計 表

頁0-0027

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2545	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1450	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	MHH123	190			バックホウ	掘削積込機損料
4	MHH451	191			ラフテレーンクレーン	運搬機械等損料
5	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
6	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
7	R2006	12			普通作業員	普通作業員
8	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
9	R2011	15			とび工	とび工
10	R2015	19			一般運転手	一般運転手
11	T3002	66			軽油	軽油
12	T7086	44			ラフテレーンクレーン賃料	建設機械賃料
13	T7276	190			バックホウ賃料	掘削積込機損料
14	T7656	180			敷鉄板賃料 4～6 箇月	仮設材損料
15	T7664	180		35	敷鉄板 整備費	仮設材損料
16	TD301	141		11	コルゲートフリューム	ボルトナット等
17	TH132	200		127	吹付枠工 モルタル・コンクリート	
18	TH135	200		20	吹付枠工 モルタル・コンクリート	
19	TH232	200		95	現場吹付法枠工 (ラス張工)	
20	TH233	200		5.54	現場吹付法枠工 (加算額)	
21	TMB46	189		7	木根処理費 (伐採木)	投棄料
22	TS633	200		40	法面工 (植生基材吹付)	
23	TST01	189		22	公共用残土仮置場 (搬入)	投棄料
24	WXXXX	966				
25	WXXXX	968				

材料数量計算書

工事区分			規格	算式	数量	単位	備考
路線（レベル1）							
工種（レベル2）							
種別（レベル3）							
細別（レベル4）							
Ⅰ 斜面对策					1.0	式	
Ⅱ 土工					1.0	式	
Ⅲ 竹林伐採・集積・積込み・運搬・産廃処理					51.1	m2	
産廃処理					12.8	m3	想定(根深さ25cm)
クレーンによる積込み			25tラフタークレーン	人力積込7.14m3/人 12.8m3/7.14/2人=0.9	1	日	
Ⅲ 掘削工					1.0	式	別途集計表あり
掘削(人力)				根の体積等含む	35	m3	
Ⅲ 残土処理工					1.0	式	
残土運搬			ダンプトラック 10t	35-12.8=22.2	22	m3	
残土処理				同上	22	m3	
クレーンによる積込み			25tラフタークレーン	人力積込7.14m3/人 27m3/7.14/2人=1.9	2	日	
Ⅱ 法覆工					1.0	式	別途集計表あり
Ⅲ 現場打吹付法枠 F200					1.0	式	
ラス張工					70.00	m2	
現場打吹付法枠工			F200		127.00	m	
枠内植生基材吹付工			t =5 c m		29.00	m2	
水切りモルタル					1.30	m3	
Ⅲ 現場打吹付法枠 F500					1.0	式	
ラス張工					25.00	m2	
現場打吹付法枠工			F500		20.00	m	
枠内植生基材吹付工			t =5 c m		11.00	m2	
水切りモルタル					0.90	m3	
Ⅱ 付帯工					1.0	式	
Ⅲ 犬走コンクリート工			B=0.60m L=12.60m		1.0	式	
基礎碎石			RC-40 t=10cm	6.00/10.00*12.60	7.6	m2	
コンクリート			18-8-25 t=10cm	0.90/10.00*12.60	1.1	m3	
型枠			無筋構造物	0.09/10.00*12.60	0.1	m2	
エラストイト			t=10m/m	0.09/10.00*12.60	0.1	m2	
Ⅲ 水路接続工					1.0	式	
基礎碎石			RC-40 t=10cm	0.74*0.73	0.5	m2	
コンクリート			18-8-25	0.54*0.15*0.73+(0.80+0.86)*0.24/2*0.15*2	0.1	m3	
型枠			無筋構造物	(0.54+0.73*4)*0.15+(0.80+0.86)*0.24/2*4+0.24*0.15*2	1.4	m2	
ポリエチレンU字溝			240型		11.00	m	
Ⅱ 仮設工					1.0	式	
敷鉄板			22×1524×3048		35.0	枚	

土工

測点間距離 20m

1/1

周囲横桢長集計表 ※梁実延長 = 総延長 - 0.2 m × 交点数
 NO.1

項 目	番号	総延長(m)	実延長(m)	項 目	番号	総延長(m)	交数	実延長(m)	備 考
桢延長 (水切不要 周囲桢)	1	4.7	4.7	桢延長 (横桢)	1	1.0		1.0	
	2				2	0.6		0.6	
	3				3	9.8	8	8.2	
	4				4	11.6	9	9.8	
	5				5	11.5	9	9.7	
	6				6	11.4	9	9.6	
	7				7				
	8				8				
	9				9				
	10				10				
	11				11				
	12				12				
	13				13				
	14				14				
	15				15				
	16				16				
	17				17				
	18				18				
	19				19				
	20				20				
	21				21				
	22				22				
	23				23				
	24				24				
	25				25				
	26				26				
	27				27				
	28				28				
	29				29				
	30				30				
	31				31				
	32				32				
	33				33				
	34				34				
	35				35				
	36				36				
	37				37				
	小計		4.7		小計	45.9	35	38.9	
						合計		43.6	

周囲横桎長集計表 ※梁実延長＝総延長－ 0.2 m×交点数 NO.2

算				出 内 容					
項 目	番号	総延長(m)	実延長(m)	項 目	番号	総延長(m)	交数	実延長(m)	備 考
桎延長 (水切施工 周囲桎)	38	8.3	8.3	桎延長 (横桎)	38				
	39	3.6	3.6		39				
	40	3.5	3.5		40				
	41	7.8	7.8		41				
	42				42				
	43				43				
	44				44				
	45				45				
	46				46				
	47				47				
	48				48				
	49				49				
	50				50				
	51				51				
	52				52				
	53				53				
	54				54				
	55				55				
	56				56				
	57				57				
	58				58				
	59				59				
	60				60				
	61				61				
	62				62				
	63				63				
	64				64				
	65				65				
	66				66				
	67				67				
	68				68				
	69				69				
	70				70				
	71				71				
	72				72				
	73				73				
	74				74				
	小計		23.2		小計				66.8
			27.9			合計		23.2	

NO.3

概算書									
		算		出		内		容	
項 目	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	備考
縦枠延長	1	4.6	38		75		112		
	2	4.7	39		76		113		
	3	4.8	40		77		114		
	4	5.0	41		78		115		
	5	5.1	42		79		116		
	6	5.2	43		80		117		
	7	5.3	44		81		118		
	8	5.3	45		82		119		
	9	5.3	46		83		120		
	10		47		84		121		
	11	7.4	48		85		122		
	12	7.8	49		86		123		
	13		50		87		124		
	14		51		88		125		
	15		52		89		126		
	16		53		90		127		
	17		54		91		128		
	18		55		92		129		
	19		56		93		130		
	20		57		94		131		
	21		58		95		132		
	22		59		96		133		
	23		60		97		134		
	24		61		98		135		
	25		62		99		136		
	26		63		100		137		
	27		64		101		138		
	28		65		102		139		
	29		66		103		140		
	30		67		104		141		
	31		68		105		142		
	32		69		106		143		
	33		70		107		144		
	34		71		108		145		
	35		72		109		146		
	36		73		110		147		
	37		74		111		148		
	小計	60.5	小計		小計		小計		
	合計 60.5								(m)

面積計算書

NO.4

算 出 内 容						
項目	番号	法長(1)	法長(2)	法長(3)	面 積	備 考
面積	1	4.90	8.50	10.00	20.80	
	2	5.70	7.90	10.00	22.47	
	3	5.70	3.20	6.20	9.05	
	4	5.70	3.10	6.20	8.78	
	5	8.00	1.10	8.00	4.38	
	6	7.90	1.10	8.00	4.34	
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	31					
	32					
	33					
	34					
	35					
	36					
	37					
	小計				69.82	(㎡)

設 計 数 量 内 訳

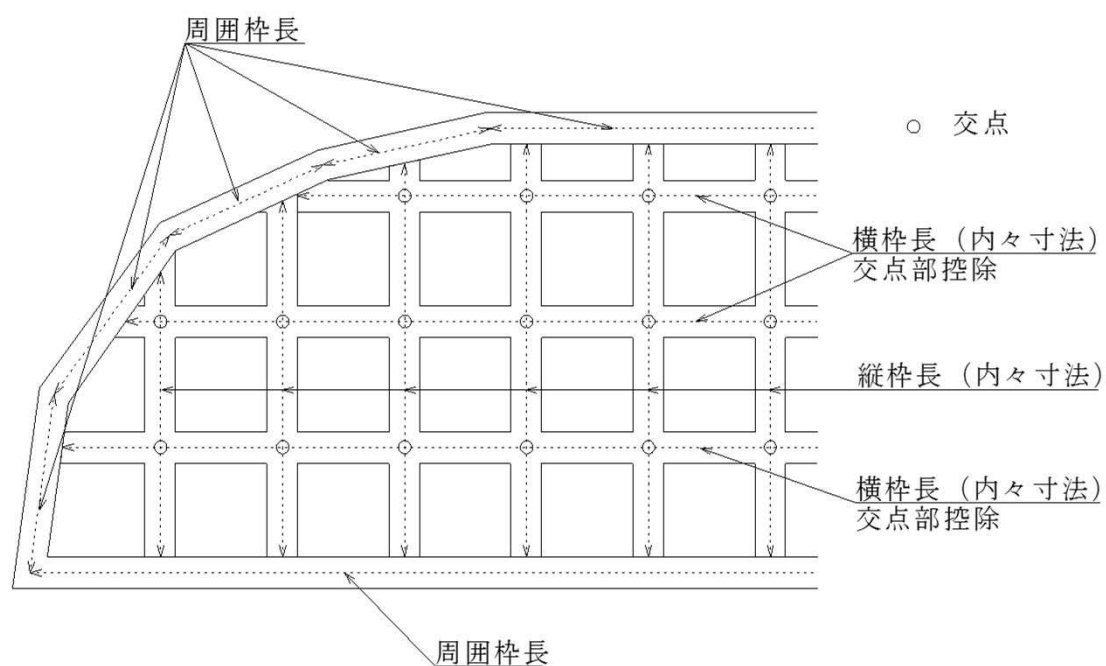
0.2

項 目	算 出 内 容	設 計 数 量
法 面 積	全面積は後述の結果より = 69.82 m ²	70.0 m ²
吹付法枠延長 F200	枠の総延長は後述の結果より = 127.30 m	127.0 m
吹付法枠面積 F200	127.30 × 0.20 = 25.46 m ²	25.0 m ²
枠内面積	枠内面積＝法面積－法枠面積－既設水路－水切りモルタル面積 69.82 － 25.46 － 2.52 － 13.28 = 28.56 m ²	29.0 m ²
既設水路面積	(1.0+0.6+7.4+7.8)/2＝ 8.40 × 0.30 = 2.52	
平均斜面勾配	測点 勾配 法長 積 No.0 48.00 4.90 235.20 No.0+8.0 39.80 5.70 226.86 No.0+11.07 39.80 5.9 234.82 合計 16.50 696.88 平均勾配 696.88 / 16.50 = 42.24	
水切りモルタル 施工延長	横梁延長 + 周囲枠－交点部控除 38.90 + 23.20 － 0.20 × 交点数 9 = 60.30 m	
水切りモルタル 断面積	1/2 × 0.20 × 0.20 / tan(42.24) = 0.0220 m ²	
水切りモルタル 体積	60.30 × 0.0220 = 1.33 m ³	1.3 m ³
水切りモルタル 面積	60.30 × 0.20 / tan(42.24) = 13.28 m ²	

現場名: 埴生地区F200

[illegible]

法枠数量算出要領



周囲横桎長集計表 ※梁実延長 = 総延長 - 0.5 m × 交点数
 NO.1

項 目	番号	総延長(m)	実延長(m)	項 目	番号	総延長(m)	交数	実延長(m)	備 考
桎延長 (水切不要 周囲桎)	1			桎延長 (横桎)	1	2.3	1	1.8	
	2				2	2.3	1	1.8	
	3				3	1.2	1	0.7	
	4				4	1.2	1	0.7	
	5				5	1.2	1	0.7	
	6				6				
	7				7				
	8				8				
	9				9				
	10				10				
	11				11				
	12				12				
	13				13				
	14				14				
	15				15				
	16				16				
	17				17				
	18				18				
	19				19				
	20				20				
	21				21				
	22				22				
	23				23				
	24				24				
	25				25				
	26				26				
	27				27				
	28				28				
	29				29				
	30				30				
	31				31				
	32				32				
	33				33				
	34				34				
	35				35				
	36				36				
	37				37				
	小計				小計	8.2	5	5.7	
						合計		5.7	

縦 枹 長 集 計 表

NO.3

算 出 内 容									
項 目	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	備考
縦枹延長	1	14.6	38		75		112		
	2		39		76		113		
	3		40		77		114		
	4		41		78		115		
	5		42		79		116		
	6		43		80		117		
	7		44		81		118		
	8		45		82		119		
	9		46		83		120		
	10		47		84		121		
	11		48		85		122		
	12		49		86		123		
	13		50		87		124		
	14		51		88		125		
	15		52		89		126		
	16		53		90		127		
	17		54		91		128		
	18		55		92		129		
	19		56		93		130		
	20		57		94		131		
	21		58		95		132		
	22		59		96		133		
	23		60		97		134		
	24		61		98		135		
	25		62		99		136		
	26		63		100		137		
	27		64		101		138		
	28		65		102		139		
	29		66		103		140		
	30		67		104		141		
	31		68		105		142		
	32		69		106		143		
	33		70		107		144		
	34		71		108		145		
	35		72		109		146		
	36		73		110		147		
	37		74		111		148		
	小計	14.6	小計		小計		小計		(m)
	合計							14.6	

面積計算書

NO.4

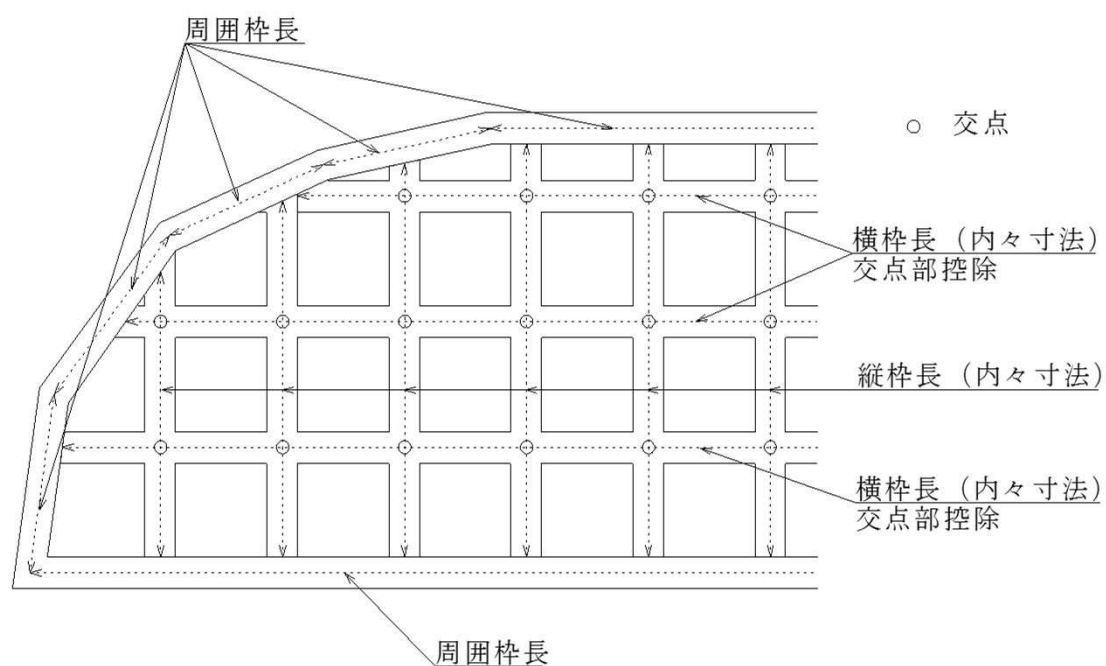
算 出 内 容						
項目	番号	法長(1)	法長(2)	法長(3)	面 積	備 考
面積	7	6.80	2.30	7.40	7.77	
	8	7.40	2.30	6.70	7.61	
	9	7.90	1.20	7.90	4.72	
	10	7.90	1.20	7.90	4.72	
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	31					
	32					
	33					
	34					
	35					
	36					
	37					
	38					
	39					
	40					
	41					
	42					
	43					
	小計				24.82	(㎡)

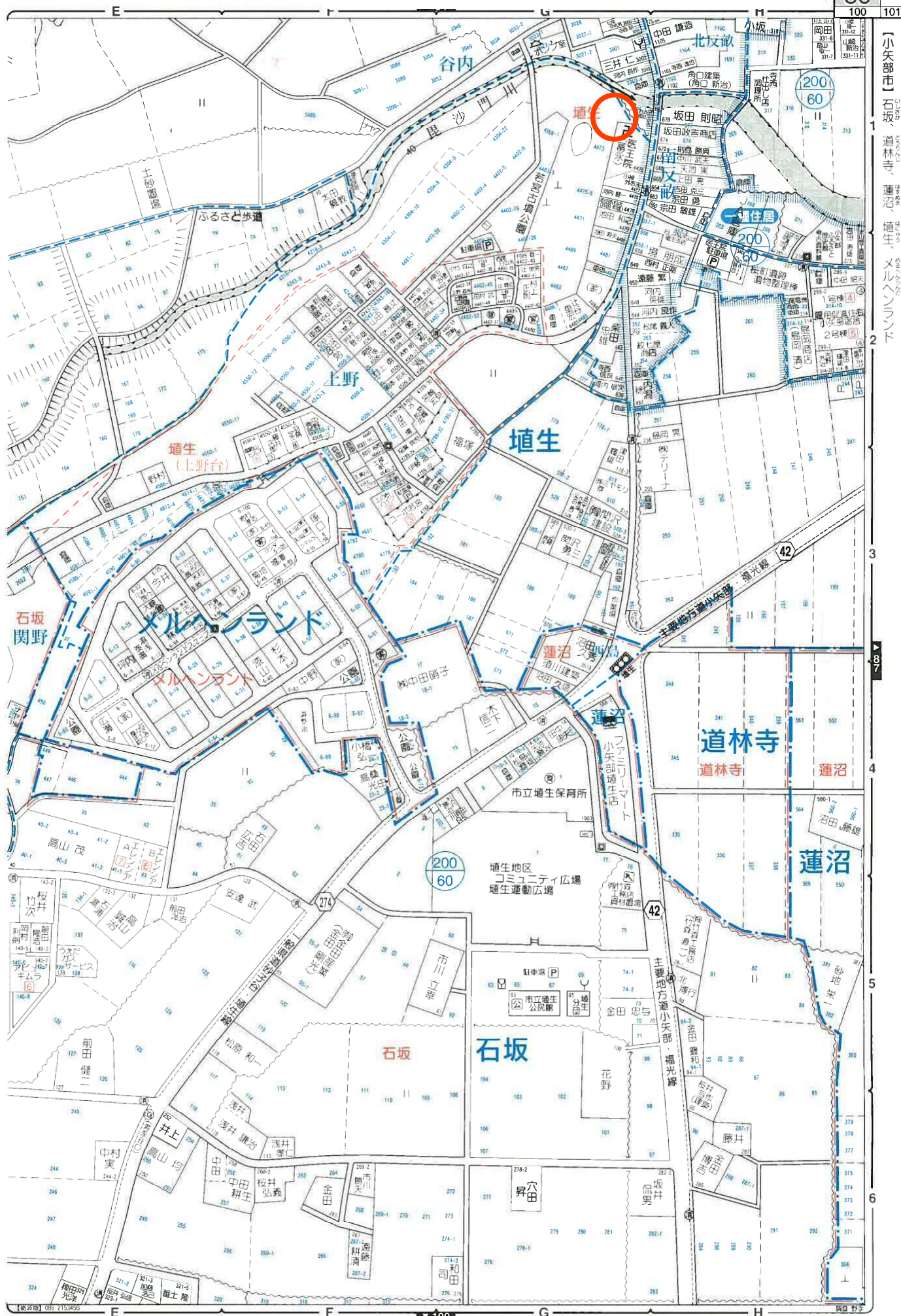
設 計 数 量 内 訳					0.5
項 目	算 出 内 容				設 計 数 量
法 面 積	全面積は後述の結果より				
			=	24.82 m ²	25.0 m ²
吹付法枠延長 F500	枠の総延長は後述の結果より				
			=	20.30 m	20.0 m
吹付法枠面積 F500	20.30 × 0.50		=	10.15 m ²	10.0 m ²
枠内面積	枠内面積＝法面積－法枠面積－水切りモルタル面積				
	24.82 － 10.15 － 3.58		=	11.09 m ²	11.0 m ²
平均斜面勾配	測点	勾配	法長	積	
	No.0+11.07	39.80	14.70	585.06	
	No.0+15.0	38.30	14.40	551.52	
	No.0+11.07	35.50	4.8	170.40	
	合計		33.90	1,306.98	
	平均勾配	1,306.98	／ 33.90	= 38.55	
水切りモルタル 施工延長	横梁延長 5.70				
			=	5.70 m	
水切りモルタル 断面積	1/2 × 0.50 × 0.50	／ tan(38.55)	=	0.1569 m ²	
水切りモルタル 体積	5.70 × 0.1569		=	0.89 m ³	0.9 m ³
水切りモルタル 面積	5.70 × 0.50	／ tan(38.55)	=	3.58 m ²	

現場名: 埴生地区F500

[illegible]

法枠数量算出要領

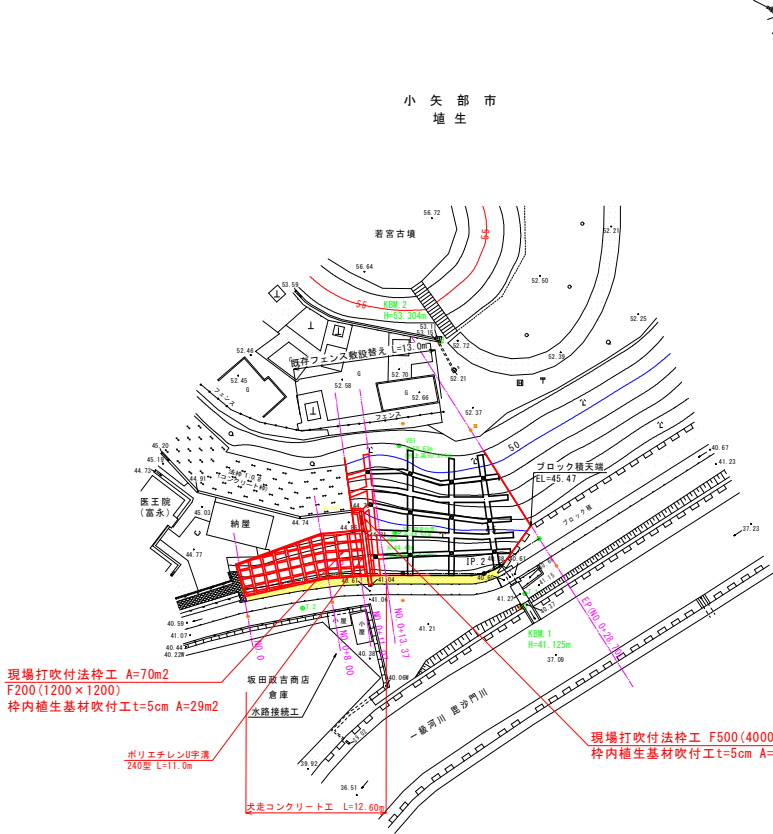




【小矢部市】石坂、道林寺、蓮沼、地生、メルヘンランド

平面図

縮尺 S=1:250



基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
T-1	73760.708	-28126.847
T-2	73770.825	-28115.314
T-3	73748.517	-28094.193

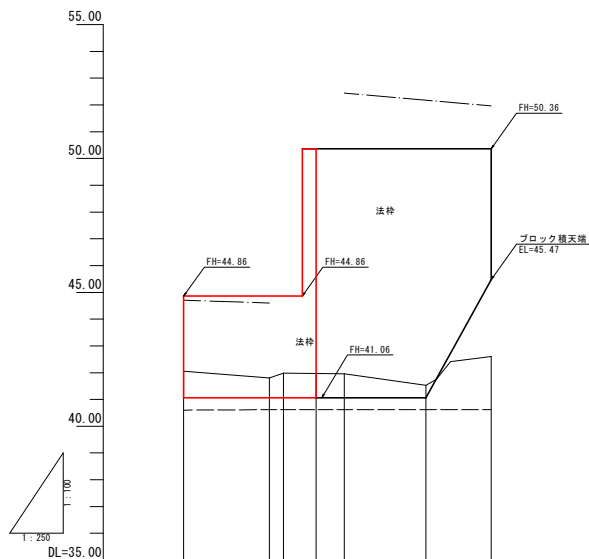
座標：国土地院高度100m(海抜501.1)

中心線座標一覧表

点名	X座標	Y座標
MD-0	73767.128	-28114.398
MD-0+8.00	73775.509	-28113.068
IP-1	73778.608	-28113.843
MD-0+15.00	73778.684	-28122.424
IP-2	73786.487	-28125.873
EP	73785.598	-28133.193

縦断面図

縮尺 縦1:100・横1:250



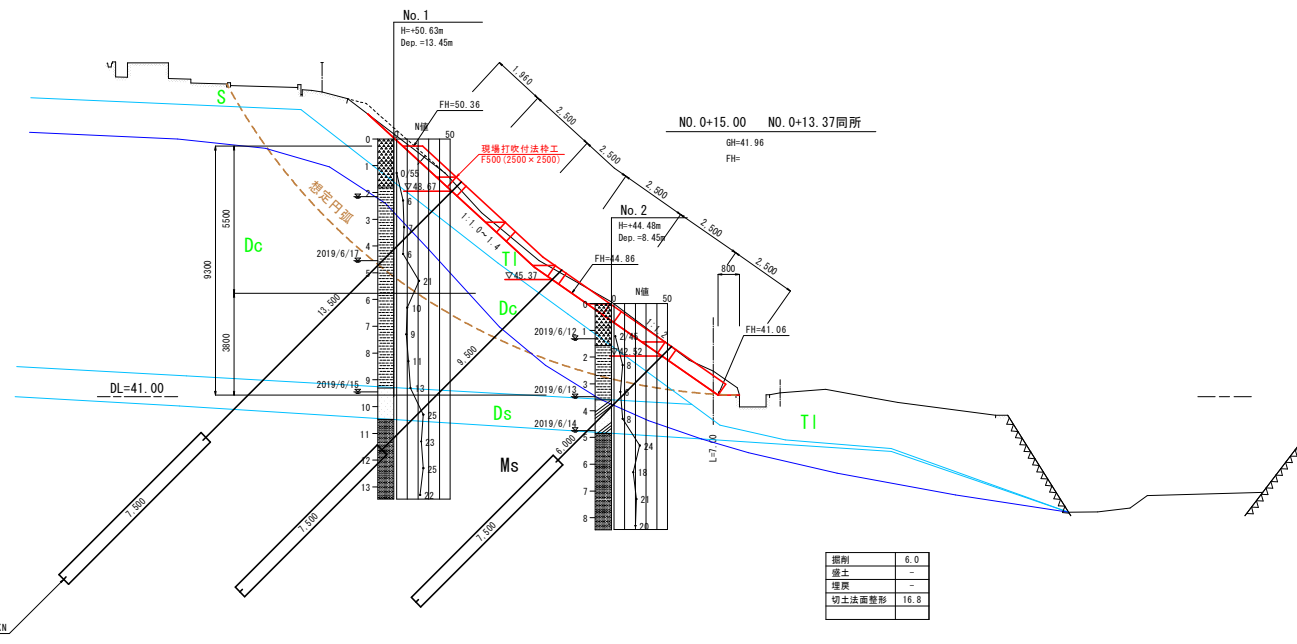
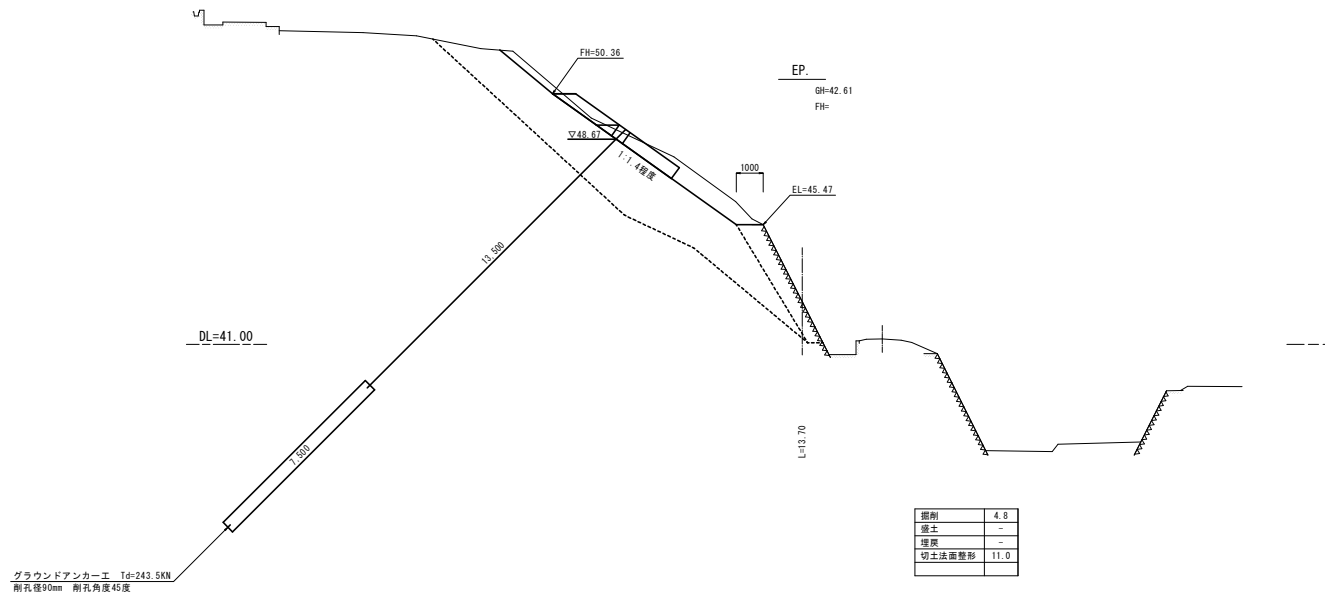
凡	例
——	地盤高
——	水路高
——	砕高

地盤高	42.06	41.80	41.88	41.97	41.96
追加距離	0.00	8.00	9.30	13.37	15.00
単距離	0.00	8.00	1.30	3.07	2.63
測点	MD-0	+8.00 IP-1	+13.37 IP-1	+15.00 IP-2	EP
曲線		14+32-44	14+32-44	14+32-44	14+32-44

工事名	埴生地区急傾斜地崩壊対策工事			
図面名	平面図・縦断面図			
作成年月日	令和2年 4月			
縮尺	図示	図面番号	1	/ 10
会社名	株式会社福島建設			
事業者名	小矢部市			



工 事 名	埴生地区急傾斜地崩壊対策工事		
図 面 名	横断面図 NO.1		
作成年月日	令和2年4月		
縮 尺	1:100	図面番号	2 / 10
会 社 名	株式会社福島建設		
事業者名	小 矢 郡 市		



設計定数

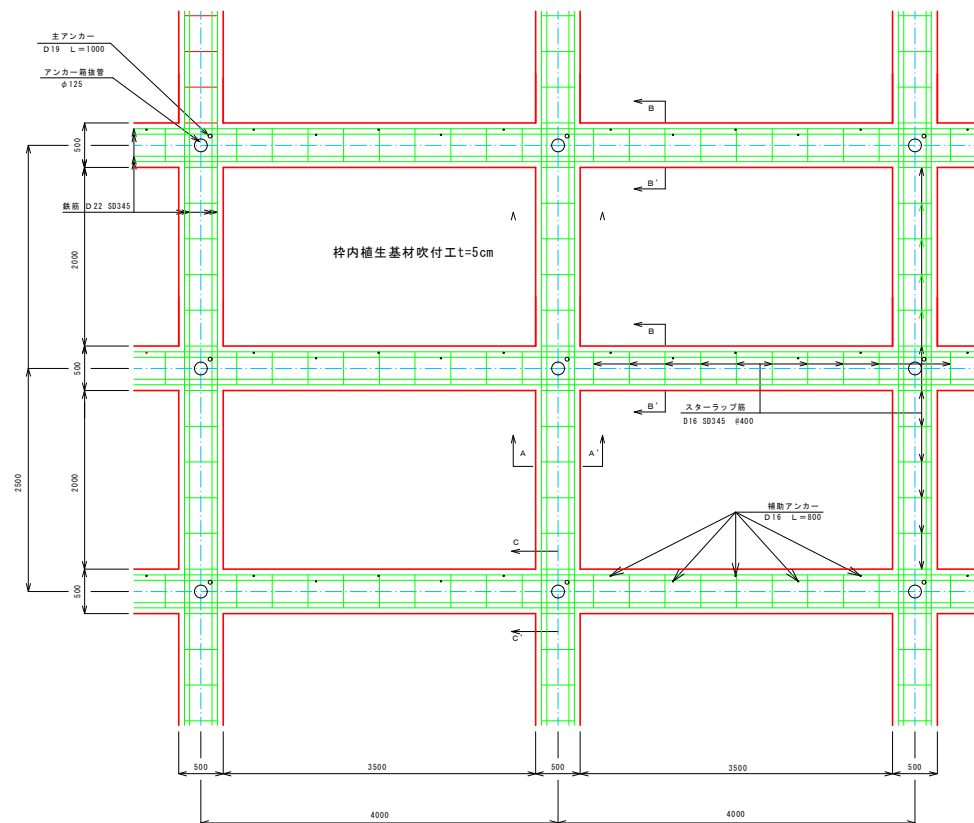
地質区分：地質記号	γ t (kN/m ³)
崖堆積物：T1・表土：S	16
洪積粘土：Dc	17
洪積砂：Ds	18
砂質泥岩：Ms	20

工事名	堤生地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	横断面図 NO. 2		
作成年月日	令和2年4月		
縮尺	1:100	図面番号	3 / 10
会社名	株式会社福島測設		
事業所名	小矢部市		

現場打吹付法枠工詳細図 F-500 (4000×2500)

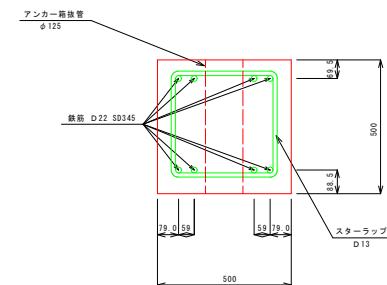
F-500 (4000×2500)

S=1/30



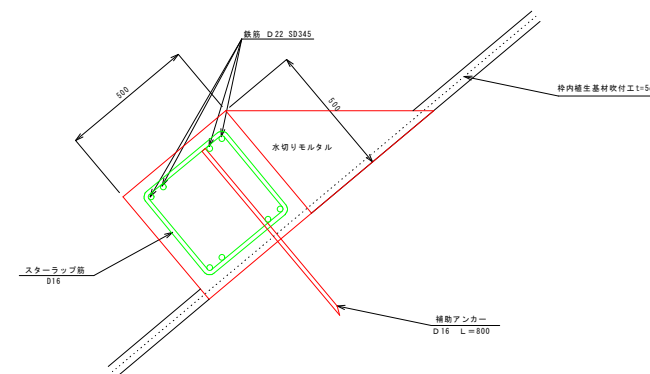
A-A' 断面図

S=1/10



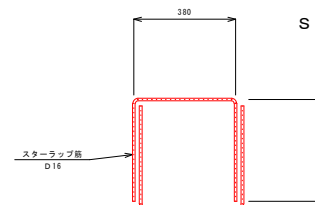
B-B' 断面図

S=1/10



スターラップ筋詳細図

S=1/10



1箇所当り2本使用

C-C' 断面図については

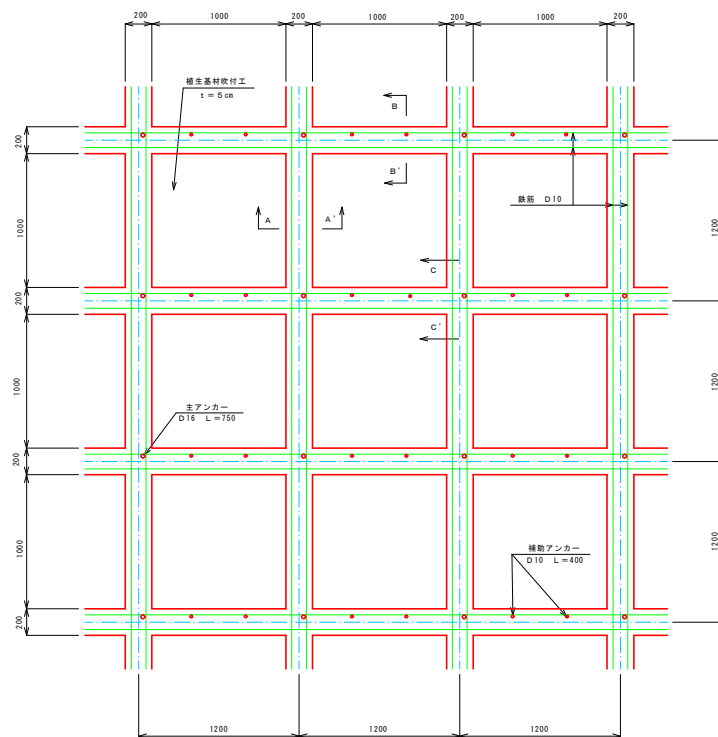
アンカー構造図参照

工事名	堤地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	現場打吹付法枠工詳細図 F-500 (4000×2500)		
作成年月日	令和2年4月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 10
会社名	株式会社福島建設		
事業所名	小矢部市		

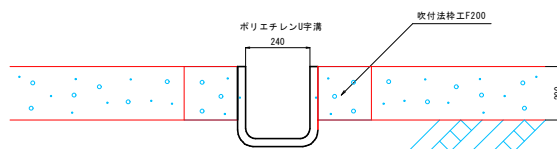
現場打吹付法枠工詳細図 F-200 (1200×1200)

F-200 (1200×1200)

S=1/20

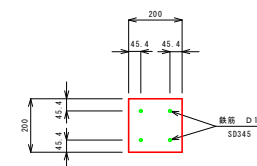


排水工廻り吹付断面図



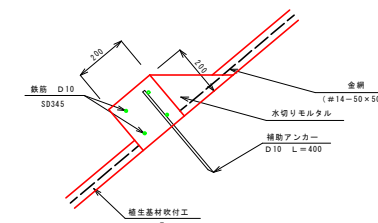
A-A' 断面図

S=1/10



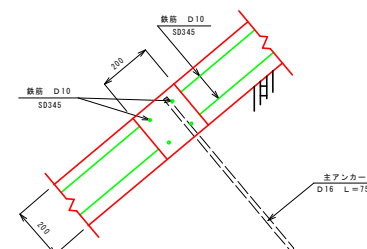
B-B' 断面図

S=1/10



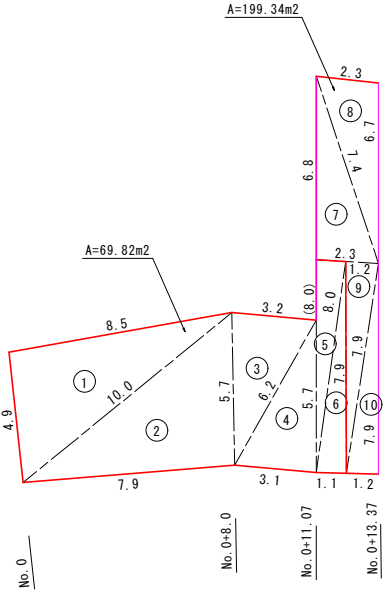
C-C' 断面図

S=1/10

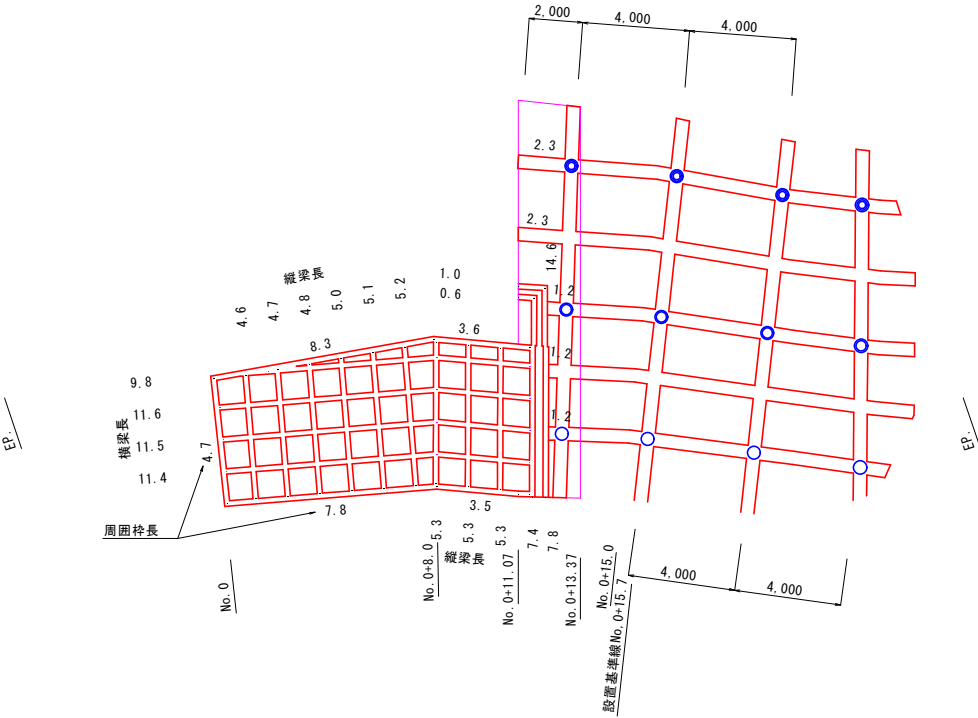


工事名	堤生地区急傾斜地崩壊対策工事				
図面名	現場打吹付法枠工詳細図 F-200 (1200×1200)				
作成年月日	令和2年4月				
縮尺	図示	図面番号	5	/	10
会社名	株式会社福島測設				
事業者名	小矢部市				

面 積 算 定 図



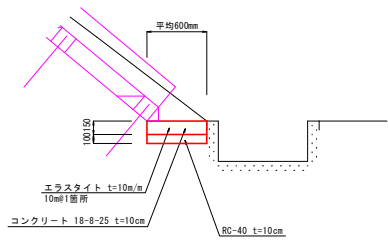
数 量 算 定 図



工 事 名	堤生地区急傾斜地崩壊対策工事		
図 面 名	法枠工数量算定図		
作成年月日	令和2年4月		
縮 尺	1:100	図面番付	6 / 10
会 社 名	株式会社福島測設		
事業番名	小 矢 部 市		

付帯工構造図

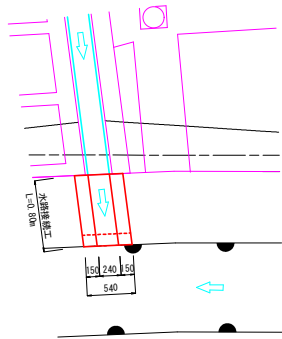
犬走コンクリート工 S=1:30



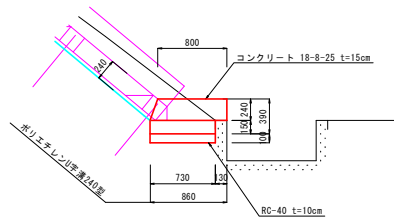
材料数量計算表 10.00m当り					
名称	規格	計算式	単位	B=0.60m	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	B×10.00=	m ²	6.00	
コンクリート	18-8-25 t=10cm	B×0.10×10.00=	m ³	0.90	
型枠	無底構造物	B×0.10=	m ²	0.09	
エラストイト	t=10m/m	B×0.10=	m ²	0.09	

水路接続工 S=1:30

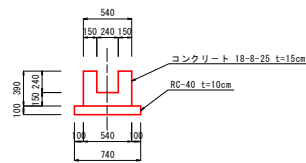
平面図



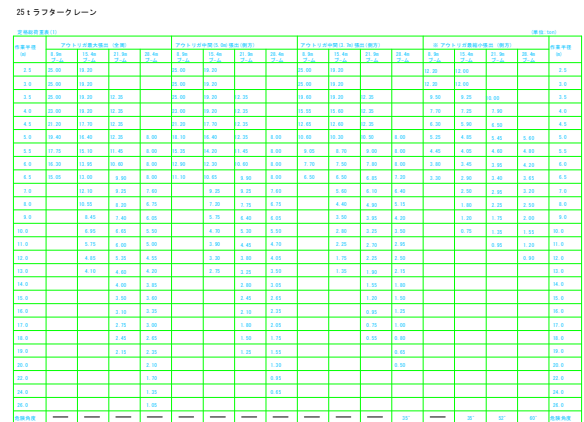
側面図



断面図



工事名	堤生地区急傾斜地崩壊対策工事				
図面名	付帯工構造図				
作成年月日	令和2年4月				
縮尺	1:30	図面番号	8	/	10
会社名	株式会社福島測設				
事業者名	小矢部市				



工 事 名	堆生地区急傾斜地崩壊対策工事		
図 面 名	仮設計画平面図		
作成年月日	令和 2 年 4 月		
縮 尺	図 示	図面番号	9 /
会 社 名	株式会社福島測設		
事業寄名	小 矢 部 市		